

科目「ビジネス基礎」 指導と評価の年間計画例

教科書項目 (〇〇出版ビジネス基礎)			単元の評価規準					
月	単元名	使用教科書項目	時数	主な学習内容 (指導内容)	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
4	第1章 商業の学習ガイダンス 1 21世紀を生きる	1 ビジネスの世界を生きる 2 たくましく生きる 3 ともに生きる	2 1 1	・商業科目の学習を通して、ビジネスの基礎・基本の能力を理解する。 ・商業科目を理解するとともに、商業科目の主体的な学習方法や生涯学習の必要性を理解する。 ・商業の学習分野の学習を通して、各分野が目指しているビジネスの理 解力や実践力の意義を具体的に理解する。 ・商業の学習分野と資格取得との関係や卒業後の進路について考える。	商業の学習ガイダンスに関心をもち、商業を学ぶ目的と学び方及び商業の学習分野の意義について、意欲的に調べたりまとめたりしようとする。	商業を学ぶ目的と学び方及び学習分野について、様々な角度から考察するとともに、基礎的・基本的な知識を活用して主体的、継続的に学ぶ方や自らの進路をとらえている。	商業を学ぶ目的と学び方及び学習分野に関する様々な資料を活用して、商業の学習分野と進路のかかりについて把握できるとともに、その過程及び結果を具体的に説明できる。	商業の学習ガイダンスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け商業の学習と進路の結び付きの大切さを理解している。
	2 ゆっくり楽しく学ぶ	1 学習内容のアウトライン 2 ゆっくり楽しく学習しよう	1 2		行動観察・ワークシート・調査	行動観察・プリント・発言・調査	ワークシート・プリント・発言・調査	発言・プリント・調査
5	第2章 経済生活とビジネス 1 経済のしくみとビジネス	1 経済のしくみとビジネス 2 ビジネスのことを学ぼう	2 1	・経済を支える仕組みと経済主体を理解する。 ・ビジネスの意義や役割について、身近な事例を取り上げて理解する。 ・我が国のビジネスの発展について、国際化、情報化、サービス化、科学技術の進展と関連して理解する。	経済生活とビジネスのかかりに関心をもち、ビジネスの役割とその発展について、意欲的に調べたりまとめたりしようとする	ビジネスの役割やその発展及びビジネスに対する心構えについて、様々な角度から考察するとともに、基礎的・基本的な知識を活用してビジネスに関する諸問題を見付けている。	ビジネスの役割やその発展及びビジネスに対する心構えについて、様々な資料を活用して把握し具体的に説明できるとともに、ビジネスに対する基本的な心構えを身に付け実践できる。	経済生活とビジネスのかかりに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済の仕組みやビジネスの役割とその発展及びビジネスに対する基本的な心構えを理解している。
	2 ビジネスの役割 3 ビジネスの発展	1 国際化とビジネス 2 情報化とビジネス 3 サービス経済化とビジネス 4 科学技術の進展とビジネス 5 ビジネスの発展がもたらした課題	2 1 1 1	・地球環境問題、エネルギー問題への対応など新たなビジネスの課題を考察し、ビジネスの創造の重要性について理解する。 ・ビジネスの諸活動を主体的、合理的に行なうために求められる資質や能力及びビジネスに対する心構えについて理解する。 ・起業家精神や企業経営に関する理念やビジネスに対する望ましい考え 方について理解する。(知的財産)				
6	4 ビジネスに対する心がまえ	1 人と人のつながり 2 技術やアイデアを生み出す 3 いつもやさしい気持ちで 4 理念をもつ 前期中間調査	1 1 1 1		行動観察・ワークシート・調査	行動観察・ノート・ワークシート・調査	レポート・発表・調査	ノート・ワークシート・調査
	第3章 ビジネスと流通活動 1 経済活動と流通	1 経済活動のなかの流通 2 人ごとの流通	1 1	・経済を支える仕組みとの関わりで流通の意義や役割を身近な事例を取り上げて理解する。 ・生活水準の向上や生産の高度化によって流通の役割が大きくなっていることについて理解する。 ・流通の機能を取り上げ、流通活動全体に共通する経済的特徴を、小売業の業種、業態の変化との関わりで理解する。 ・経済社会の発展や消費者ニーズの多様化による流通活動の変化について考える。 ・企業の形態や組織を事例により理解する。 ・マーケティングを理解するとともに、企業活動におけるマーケティング活動の必要性を考える。(ビジネスシミュレーションソフトによる体験学習)	ビジネスと流通活動のかかりに関心をもち、経済活動における流通の経済的特質やその担い手である企業及びビジネスの担当者について、意欲的に調べたりまとめたりしようとする。	流通活動の特徴やその担い手である企業について、様々な角度から考察するとともに、基礎的・基本的な知識を活用して流通活動のかかりについて把握できるとともにその過程や結果を具体的に説明できる。	流通活動の特徴やその担い手である企業について、様々な資料を活用して、ビジネスと流通活動のかかりについて把握できるとともにその過程や結果を具体的に説明できる。	ビジネスと流通活動に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、流通の意義や役割及びビジネスの担当者の活動の概要を理解している。
7	2 流通活動の特徴	1 流通の働き 2 流通のしくみ 3 環境の変化と流通	1 1 1					
	3 流通活動と企業	1 流通の担い手である企業 2 企業の経営組織 3 企業活動とマーケティング 前期期末調査	2 3 3 1					
9	4 ビジネスの担当者	1 生産者のビジネスを知ろう 2 売買取引のビジネスを知ろう 3 物流業者のビジネスを知ろう 4 金融業者のビジネスを知ろう 5 保険業者のビジネスを知ろう 6 情報・通信業者のビジネスを知ろう 7 サービス業者のビジネスを知ろう	2 2 3 2 2 3 2		行動観察・自己評価・ノート・課題	ノート・ワークシート・調査	対話・発表・調査	ワークシート・単元テスト・調査
12	第4章 ビジネスと売買取引 1 売買取引と代金決済	1 売買取引の手順 2 代金決済の方法を知ろう 3 電子商取引	4 3 1	・売買取引の条件、売買取引の締結と履行、代金決済を中心として売買取引に関する基礎的な知識を理解するとともに、売買取引の流れを模擬的に体験する。(帳票作成) ・代金決済について簿記会計との関連で論理的に理解する。 ・電子商取引、電子マネーの仕組みを理解する。 ・基礎的な計算、利益率の計算、売買に必要な度量衡、外国貨幣の計算や換算について、演習を通して理解を深める。	ビジネスと売買取引のかかりに関心をもち、流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買取引の方法について、意欲的に確認しようとする。	売買取引と代金決済及び売買に関する計算について、様々な角度から考察するとともに、基礎的・基本的な知識と技術を活用して売買取引の手順や計算方法及び代金決済手段の諸問題を見付けている。	売買取引と代金決済及び売買に関する計算について、様々な資料を活用して、各種の計算方法を把握できるとともに、売買取引の代金決済について適切に処理できる。	ビジネスと売買取引に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、流通活動における売買取引、代金決済の仕組み及び売買取引の方法を理解している。
	2 売買に関する計算	1 割合 2 数量と代価 後期中間調査 3 仕入原価と売価(販売価格) 4 度量衡と外国貨幣	2 2 1 1 2		行動観察・調査	ノート・調査・帳票作成	対話・帳票作成・調査	ワークシート・帳票作成・調査
2 3	第5章 外国人とのコミュニケーション 1 コミュニケーションの方法	1 異なった文化・習慣(外国事情を知る) 2 自国の文化・習慣	1 1	・ビジネスにおける外国人とのコミュニケーションの必要性を理解する。 ・外国人に対して、相手の立場を尊重し積極的に交流するなど、ビジネスにおいて外国人とコミュニケーションを行なうための心構えを理解する。 ・外国人と接する場面を取り上げ、日常よく用いられる身近な会話に慣れ親しむ。 ・我が国における日常生活の過ごし方を外国人に正しく紹介するための基礎的な知識を身に付ける。 ・コミュニケーションで相手のことを知る大切さや英語を話す際の表情や表現の重要性を身に付ける。 ・英語で簡易な自己紹介ができる。(名刺交換・ペアワーク) ・ビジネスに関して簡易な英会話ができる。	外国人とのコミュニケーションに関心をもち、国内においてビジネスで外国人に接する場合のコミュニケーションの方法や心構えにまよめたり確認したりしようとする。	コミュニケーションの方法やその心構えについて、様々な角度から考察するとともに、基礎的・基本的な知識と技術を活用して日常の会話に親しみ、外国人とのコミュニケーションの諸問題を見付けている。	コミュニケーションの方法やその心構えについて、様々な資料を活用して把握できるとともに、国内において外国人と接したときの身近な会話を考え適切に表現できる。	外国人とのコミュニケーションに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、国内においてビジネスで外国人に接する場合のコミュニケーションの方法や心構え及び日常の会話の大切さを理解している。
	2 3 日常の会話	1 あいさつと紹介 2 電話の応対 3 会社訪問 4 料亭での食事 5 デパートでお買物 6 道案内 7 名所の案内 8 ホームパーティ 9 趣味 10 販売実習 学年末調査	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		行動観察・ノート・自己評価・調査	行動観察・ノート・調査	対話・行動観察・練習問題・実技テスト・調査	対話・プリント・調査
		合計時数	70					